



# Miki タブレット通信

## ★ ローマ字入力って本当に必要？



タブレットを活用していく上で、はじめに難しさを感じるのが「ローマ字入力」によるタイピングです。よく「ひらがな入力でもよくないですか？」と聞かれることがあります。確かに、ひらがな入力でも大丈夫なのですが、世の中でローマ字入力が主流なのは、いくつか理由があります。その一つとして、一般的にローマ字入力の方がスムーズに行えることです。ひらがなは50文字あるのに対して、アルファベットは26文字と約半分です。つまり、キーボードの位置を覚える、指を動かす範囲も少なく済むので効率が良いと言われています。

ローマ字は、小学校3年生の国語科で学習します。ローマ字を覚えることで、直接的ではないにしろ、英語の綴りが何となくわかることもあります。また、最近のキーボードには、ひらがなが書かれていないこともあります。キーボード入力ができるようになれば、タブレットの使い道が無限に広がります。ぜひできるだけ早い段階でローマ字入りにチャレンジしてください！

## ★ アプリ紹介「タイピング練習教材 Playgram Typing」

ローマ字入力のタイピングを練習できるアプリです。「れんしゅう」「とっくん」「うでだめし」があり、自分のレベルに合わせて取組ができます。ホームポジションや指の動かし方なども視覚的にわかりやすくなっています。また「うでだめし」では、取組後に「正解タイプ率」「ミスタイプ率」「はやさ」が表示されるので、自分の上達具合がわかります。

ぜひこのアプリを使って、お子様とタイピングの正確さや速さを競ってみてはいかがでしょうか？

タブレット端末「インターネットトップページ」→教材・アプリから使用できます



## ★ ローマ字入力が難しい場合はどうすれば??

小学校低学年や、ローマ字がなかなか覚えられない場合は、入力にかなりの時間がかかってしまいます。ローマ字入力が難しい場合に使える機能が、「音声認識入力」(ディクテーション)です。スマートフォンでは、かなり使われるようになってきましたが、お子様がお持ちのタブレットでも使うことができます。Googleの検索でしたら、検索バーの横にあるマイクマークを押すと、音声入力が可能です。また、Wordのオンライン版でも音声入力が可能です。ぜひ試してみてください。

